

暑中お見舞い申し上げます

株式会社トッケン スタッフ一同



Have a nice summer.

TOKKEN NEWS 2019 August No. 70

トッケン便り 8月号



流れ星のラストボール入荷

アーティストの東明さんとのコラボ商品〈流れ星のラストボール〉が出来上がってきました。開発がスタートしてから、試作を何度も繰り返し、や～っと完成した究極のコラボ商品。すべて東さんの手によって丁寧に作り込まれています。実際に投げてみると、流れ星のようなカラフルな軌跡が、青い空にとっても映えます。

〈流れ星のラストボール〉を使った玉入れ競技は、運動会をカラフルに楽しく盛り上げてくれること間違いなしです！



猛暑の中での撮影

町田市の幼稚園で、とある商品の撮影を行いました。撮影当日の気温はなんと 35°C！屋外でのシーンもあったため、無事に撮影できるかなと不安でしたが…、園の先生方のご協力と、子どもたちの頑張りのおかげで、すべてのシーンを予定通りに撮影することができました。園のみなさん、お世話になりました！



木製のつり橋が劣化して、ササクレがでるとの事で「擬木のつり橋」へ変更しました。木のようないつた目はそのままに、耐久性や施工性に優れた擬木。皆さまの園庭遊具にもいかがですか？



真夏の擬木工事

TOKKEN SUMMER TOPICS



夏の猛暑対策に 冷風機を導入しました！

本社 1 階の作業スペースに冷風機が導入されました。例年、たいへんな暑さになる現場で働く生産部のメンバーにとって朗報です！

◀「自分の作業場所にも
風が通るようになりました！」

工場にも涼を。
まだまだ暑さは続
きますが、社員み
んなで乗り切つ
てくださいましょ
う！

企画開発室は 不思議なモノだらけ！？

日々、不思議なモノが増えていく企画開発室。何に使う遊具かわかりますか？小さなものから大きなものまで、より良い商品を作るために様々な素材を試しています！



新製品チラ見せ！？

今秋に発売を予定している新製品をチラッ。何だかわかりますか？全貌は…間もなくです！（願）



遊具の修繕

遊び場の現場は
どうなっていますか？

第7回 [複合遊具の修繕]

今回は社内の「モノづくりの現場」から外に出て、安全管理部による「遊具の修繕」の現場をご紹介します。普段の安全点検で遊具の危険を見つけたら、その箇所を直して安全に遊べるようにするのも、トッケン安全管理部の大切な仕事なのです。



安全管理部
小田部 裕行（右）
朝比奈 隆司（左）

「作業の合間に、遊んでいる子に正しい遊具の遊び方を直接伝えられるのは現場ならではだと思います。こどもたちを守る仕事なので、常に緊張感をもって安全への意識を維持しています」



複合遊具の
“つり橋”部分
全交換の手順

まずは修繕部分を確認します。今回は複合遊具のつり橋部分です。金具の摩耗が激しかったため、全交換をおこします。

- ①修繕を始める前に養生を行います。間違ってこどもが修繕中の遊具で遊ばないように、周りにカラーコーンを立てます。
- ②つり橋部分はチェーンと踏み板が一体になっていたため、金具をサンダー（電動ノコギリ）で切断します。
- ③金具を新しいものに取り替えて修繕完了です！

小田部部長の現場レポート

今回は部品交換だけでなく、切断作業も伴うためかなり時間がかかりそうだなと思っていましたが、いざ始めてみると、思いの外スムーズに作業を進めることができました。遠巻きに様子を見ていたこどもたちが、作業

が終了すると「もう遊んでいいですか！」と早々に遊んでいましたよ。ひとりの子が「ありがとうございました！」と挨拶をしてくれたのが嬉しかったです。安全に遊んでね、と願いつつ帰路につきました。

今月のゆうぐ

YUUGU OF THE MONTH

第7回 [おもめのベンチ]

8kg
安全性と持ち運びの両立

大人なら難なく持ち運べて、こどもが座面で急に動いても転倒しないちょうどいい重さ。



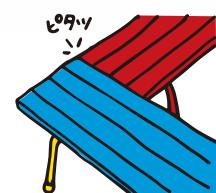
強くて安全
安全素材で屋外でも大活躍

塗装は有害物質を含まず、劣化に強い粉体塗装。座面のEVAや本体のスチールも外環境に強い素材です。

使い方いろいろ

遊びや行事に園生活で大活躍

座っての使用はもちろん、足が邪魔にならないデザインと安定感を生かして平均台やひな壇としても使用できます。



これまでのこども用ベンチの「軽い」＝「転倒しやすい」という問題をデザインで解決。安全面とデザイン性が評価されたキッズデザイン賞受賞商品です。



キッズデザイン協議会が表彰した子どもたちの安全・安心に貢献するデザインです。

【編集後記】

● 6月から7月、8月と各地で開催のお取引様の展示会に出演させていただいております。普段はなかなか、直接触れる機会がない商品をお客様に見ていただく絶好の機会です。展示会は秋まで続いますが、暑さに負けず頑張ります！（営業部 後藤）



● 今月嬉しかったことは、商品撮影用のダミーをちくちく縫っていたら、縫製部門の近藤さんに「きれいに縫えてるね」と言ってもらえたことです！針と糸は家庭科の授業以来ほぼ使ったことがなかったので自信がなかったのですが、できる限りきれいに、と縫ったものでした。いろいろ教えてもらしながら、布モノの商品開発に活かしていきます！（企画開発室 藤森）

● 夜、会社で仕事をしているとドーンというすごい音が。何事かと外を見てみると打ち上げ花火がパツチリ見えるじゃないですか！特等席でしばらく花火を楽しみましたが、帰りの電車がめちゃくちゃ混むという話を聞いてクライマックス前に退散(T_T) 夏の良い思い出になりました。（Yuki）

ケンタの雑節

【夏の土用】

立秋の8月8日から18日間を夏の土用といいます。夏バテ防止のうなぎを食べたり、薬草を入れた風呂に入る「丑湯」という風習などがあります。また梅雨明け時期と重なるため、昔は着物や履物、書物などを風に当てて湿気をとる「土用の虫干し」なども行われていました。

